



『データ駆動科学が拓く超伝導研究の新展開』

近年における AI 技術の著しい発展に伴い、多様な分野でデータと AI を駆使した高度な予測・解析手法の導入が加速しています。超伝導分野においてもデータ駆動科学を活用した研究成果が報告されるようになっており、今後のさらなる発展が期待されています。第 72 回研究会では、超伝導分野において物性、物質探索、バルク材料、線材、マグネットなどを対象にデータ駆動型研究を行っておられる方々を講師としてお招きし、最近の研究開発の動向についてご紹介いただく予定です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。



- 主催：公益財団法人 応用物理学会 超伝導分科会
- 協賛：申請中
- 日時：2025 年 11 月 25 日(火) 13:00 ~ 16:50
- 場所：京都大学東京オフィス(〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 10 階)
アクセス・地図：<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/facilities/campus/tokyo-office/access>

プログラム

13:00-13:05	開会挨拶	超伝導分科会幹事長
13:05-13:40	実環境下高速計測とインフォマティクスの融合で実現する REBCO 線材製造技術の革新	木須 隆暢 (九州大学)
13:40-14:15	希土類系超電導マグネット開発への AI 活用について	野口 聡 (北海道大学)
14:15-14:50	超伝導薄膜線材プロセスの最適化に向けた計測データ駆動型インフォマテックス	吉田 隆 (名古屋大学)
14:50-15:00 休憩		
15:00-15:35	多結晶型超伝導材料のプロセス設計への機械学習の融合	山本 明保 (東京農工大学)
15:35-16:10	マテリアル文献情報の獲得と活用	旭 良司 (名古屋大学)
16:10-16:45	物性物理学における機械学習の利用と応用	永井 佑紀 (東京大学)
16:45-16:50	閉会挨拶	超伝導分科会

参加費（消費税込、資料代込み）：超伝導分科会会員 2,000 円、応用物理学会および協賛団体会員 3,000 円、非会員 4,000 円、学生 1,000 円

申し込み方法：11 月 22 日までに、下記 Web ページ（もしくは上記 QR コード）よりお申し込みください。
https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=4273351170551200&EventCode=9252103077

申込・問い合わせ

- 掛谷 一弘 (京都大学) kakeya@kuee.kyoto-u.ac.jp
- 飯田 和昌 (日本大学) iida.kazumasa@nihon-u.ac.jp
- 杳間 弘樹 (東北大学) hiroki.kutsuma.c5@tohoku.ac.jp
- 堀出 朋哉 (名古屋大学) horide@nuee.nagoya-u.ac.jp